

WEB 経営診断を踏まえた3カ年ロードマップ策定と 行動規範策定

社会福祉法人 信義福社会

住所／TEL	静岡県三島市玉川425-1 / 055-981-4816 (代表)	
URL／E-mail	/ shingi@ny.tokai.or.jp	
経営理念	老人福祉法及び介護保険法の基本理念に基づき、入所者・利用者の人権を尊重し、高齢者の自立支援と身体的・精神的健康の保持向上に努め、入所者・利用者の特性を理解し、ふれあいと共に生きる社会、お年寄りが社会の一員として、生き生きと豊かな老後を送る事の出来る体制に、適切な看護・介護が行われる様「目配り・気配り・心配り」を合言葉に展開を図る。	
事業内容	特別養護老人ホームあかなすの里 (50名) 1 か所 あかなすの里ショートステイ (20名) 1 か所 あかなすの里デイサービスセンター (一般型・認知症専門型) 各 1 か所 あかなすの里ホームヘルプステーション 1 か所 あかなすの里居宅介護支援事業所 1 か所 あかなすの里在宅介護支援センター 1 か所 ケアハウストマト館 (20名) 1 か所	
収入 (法人全体) 平成23年度決算	①社会福祉事業 ②公益事業 ③収益事業 合計	円 円 464,591,262円
従業員数 (法人全体)	76名 (非常勤含む)	

平成24年9月24日

経営改善プログラム モデル事業を受けて

社会福祉法人 信義福祉会

1

2

平成24年9月24日

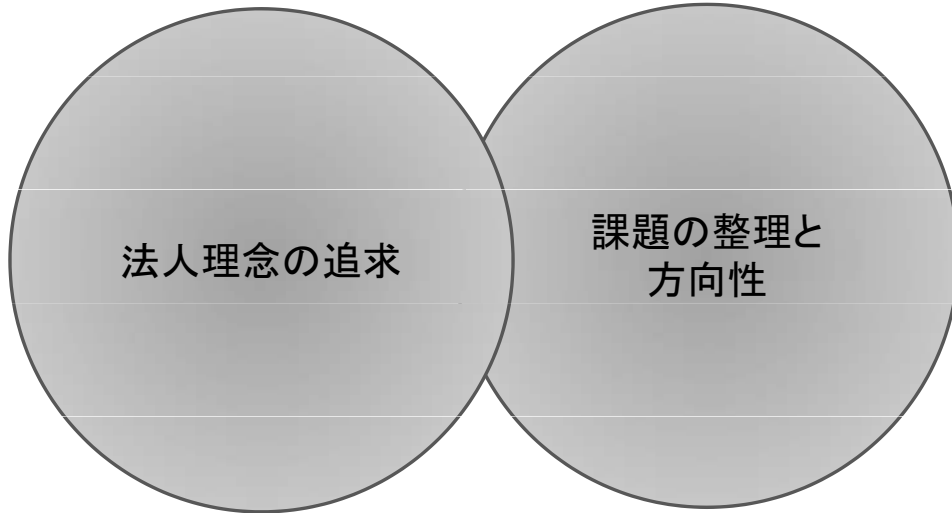
法人紹介

- 平成9年設立
- 所在地: 静岡県三島市玉川425-1
- <http://akanasunosato.no-ip.org>

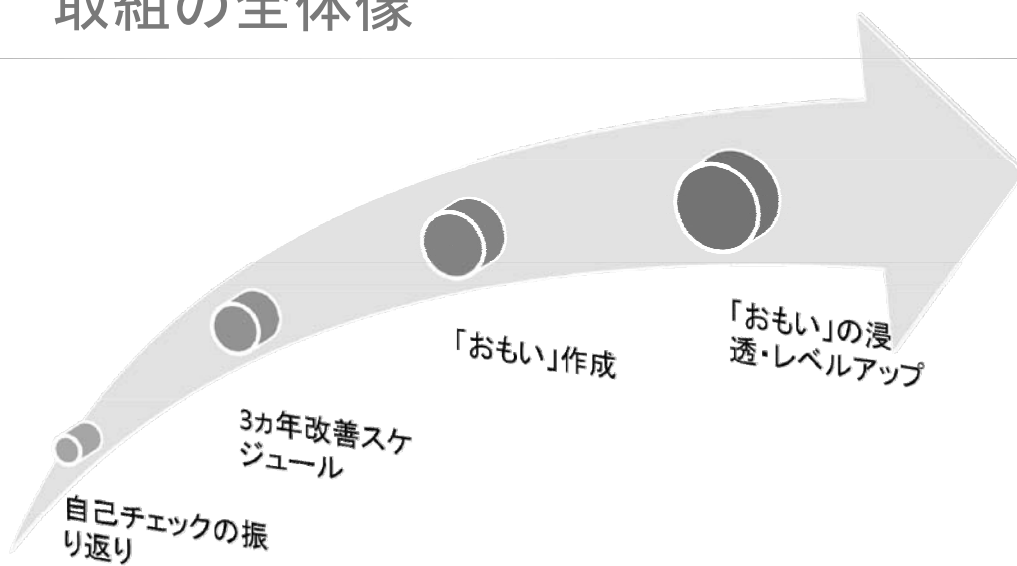
- ・特別養護老人ホームあかなすの里(50床)
- ・あかなすの里ショートステイ(定員20名)
- ・あかなすの里デイサービスセンター(一般型・認知症対応型)
- ・あかなすの里ホームヘルパーステーション
- ・あかなすの里居宅介護支援事業所
- ・あかなすの里在宅介護支援センター
- ・ケアハウストマト館(定員20名)

- 職員総数 76名

今回の取組に至った経緯



取組の全体像



取り組んだこと



・理事長、施設長、副施設長が各自の法人経営や仕事についてのこだわりを書き出す。
 ・提出されたこだわりを同じような内容にまとめて整理する。

・なぜ、そのこだわりを持っているのかの背景、理由、その他全職員に伝えたいことを考える。

・各所属長を加えて、各おもいについて、日ごろ現場で起きている行動の中から、良い事例、悪い事例を議論する。

信義福祉会のおもいシート

【地域】高齢者福祉のスペシャリストとして認知されるようになります。

【利用者】ここでずっと過ごしたい、このサービスを受け続けたいと感じていただけるサービスを行います。

【利用者】貴重な時間をともに過ごせることに感謝します。

【同僚】心和むようなやさしい言葉づかいで思いやりをもって接します。

【自分】否定表現はしません。

など

取組の効果

第三者が加わることによる
冷静な分析

新たな課題の抽出

「おもい」を文章として現す
ことによる方向性の明確化

ストレスの緩和

苦労した点

「おもい」をわかり易く伝わりやすい文章(言葉)で表現すること。

悩みや考えなど、改めて頭の整理をする時間を設けること。

各所属長を「おもい」シート作成のためのメンバーとしたが、作業のための日程調整に苦慮することもあった。

日々の業務と並行しての作業であったため、まとまった時間の調整が図れなかったこともあった。

感じたこと

これまで研修の場や会議、面談時などに、「おもい」を伝えていたつもりでいたが、明確ではなかった。

場や時間を設けて意見を出し合い討論することが定着化することで、日々の業務改善も効果が高まる。

「おもい」シートなど、形として残ることで、意欲が高まる。

自分たちの言葉で、自分たちの現状を表しており、理解しやすく馴染みやすい。

参加メンバーの感想

思いがひとつになるために、繰り返し話し合いコミュニケーションを取ることが大切

「おもい」を職員にどのように伝えていくかが難しい

「今」をよりよく変えていくための職員の意識改革に繋がりたい

今後の課題

- 「おもい」シートをどのように全職員に浸透させていくかの具体的な取組を実行すること
- 今回の「おもい」シートは、あくまで現時点の状況に基づき作成したものであり、組織の成長とともに、さらにレベルアップを図ること
- 最終的に、全職員がこの「おもい」を共有し、自ら考えて動ける人材になること

ご清聴ありがとうございました

